

別表 (学部の学科、研究科の専攻等)

学部の学科、研究科の専攻等名	収容定員	収容数	定員充足率
	(a) (名)	(b) (名)	(b)/(a) × 100 (%)
< 工芸学部 >			
機械システム工学科			
昼間コース	332	401	120.78
夜間主コース (うち10人は3年次編入学)	110	139	126.36
電子情報工学科			
昼間コース	448	537	119.87
夜間主コース (うち10人は3年次編入学)	130	171	131.54
物質工学科			
昼間コース	332	383	115.36
夜間主コース (うち10人は3年次編入学)	90	129	143.33
造形工学科			
昼間コース	428	476	111.21
夜間主コース (うち10人は3年次編入学)	80	99	123.75
学部共通 (3年次編入学)			
昼間コース	20		
< 繊維学部 >			
応用生物学科			
昼間コース	228	245	107.46
夜間主コース	80	96	120.00
高分子学科			
昼間コース	360	419	116.39
夜間主コース	60	70	116.67
デザイン経営工学科			
昼間コース	112	137	122.32
夜間主コース	40	50	125.00
学部共通 (3年次編入学)			
昼間コース	20		
夜間主コース	20		

学部の学科、研究科の専攻等名	収容定員	収容数	定員充足率
< 工芸科学研究科 >			
機械システム工学専攻 [修士課程]	68	115	169.12
電子情報工学専攻 [修士課程]	80	130	162.50
物質工学専攻 [修士課程]	84	137	163.10
造形工学専攻 [修士課程]	74	135	182.43
建築設計学専攻 [修士課程]	15	24	160.00
応用生物学専攻 [修士課程]	68	82	120.59
高分子学専攻 [修士課程]	68	121	177.95
デザイン経営工学専攻 [修士課程]	20	36	180.00
先端ファイブプロ科学専攻	74		
うち 修士課程	44	88	200.00
博士課程	30	48	160.00
機能科学専攻 [博士課程]	51	87	170.59
材料科学専攻 [博士課程]	30	17	56.67
情報・生産科学専攻 [博士課程]	27	23	85.19

計画の実施状況等

- (1) 学部課程
 学部課程の各学科の定員充足率は、昼間コースで+7%~+22%、夜間主コースで+16%~43%となっており、全ての学科・コースで収容定員を充足している。なお、収容数が収容定員を15%以上超過している主な理由は単位不足による留年生の比率が高いことによるもので、1~4年次生については、学科間で若干のバラツキはあるもの、昼間コースは7学科平均で+5%、夜間主コースは7学科平均で+6%であり妥当な人数となっている。
- (2) 大学院博士前期課程 (修士課程)
 大学院博士前期課程 (修士課程) の定員充足率は、全専攻 (9専攻) 平均で+67%と収容定員を大きく上回っている。この理由は、最近の入学志願者の漸増によるもので、学生の進学意欲に応えるために教育研究に重大な支障を来さない範囲で受け入れていることによる。
 (参考) 最近の入学志願状況
 平成14年度 入学定員258人 入学志願者数544人 2.11倍
 平成15年度 入学定員258人 入学志願者数594人 2.30倍
 平成16年度 入学定員263人 入学志願者数610人 2.32倍
- (3) 大学院博士後期課程
 大学院博士後期課程の定員充足率は、専攻によりかなり差はあるが全専攻 (4専攻) 平均で+26.8%であり、後期課程全体としては収容定員を充足している。収容数が収容定員を15%以上超過している主な理由は、学位論文作成遅延による留年率が影響しているもので、1年次~3年次生の率は+5.07%であり、妥当な人数となっている。